

平成30年10月定例記者会見要旨(平成30年9月27日開催)

## 1. さぬき浜街道・旧高松坂出有料道路の4車線化を図る県知事意向を受け、市としての考えは

この件に関しては、9月6日に知事、県議会議長に対して要望に行っている。今回の意向は、知事が3選を果たされて、今後の経済の活性化などいろいろな話をされる中で出たものである。高松市も要望に行ったとのことだが、坂出北インターのフルインター化を6年後に控え、浜街道の重要度が高まっており、さらに高松市サンポートに県立体育館が建てられることも決まっている中で、浜街道は高松から多度津までの基幹道路となってくるので、知事の発言は有り難いと思っている。

ただし、予定の沿線では一部用地の先行取得もされているが、トンネルが一番問題と思う。相当な金額が必要となり、多度津で今、トンネル工事が着工することもあり、知事も多額の予算を確保するのが大変だと言われている。そのような中で、国への要望も含めてやっていきたいとの前向きな話をいただいた。

また、トンネル工事に伴う工事用道路や土地も必要になってくるし、トンネルの位置の選定も難しいのではないかと。4車線化となっても、トンネルへのアクセス用地が確保されていないようなので、それらも問題と思う。現時点では、設計もできていないので、用地の取得等で協力しなければならないこともあると思っている。

国への要望については、県の方針が決まれば道路関係で各市町や県とともに要望へ行っているので、共に行きたい。

一方で、坂出北インターのフルインター化が決まってから、事業用の用地などいろいろ問い合わせが入っている。坂出北インターがフルインター化すれば、浜街道を使ってのアクセスが多くなることから、浜街道の流れが良くなるのが一番だと思っている。

その点から見ても、4車線化と坂出北インターのフルインター化が同時期にできるに越したことはない。すでに坂出北インターに関しては土地の取得等を行っており、なるべく早い時期にとっている。